

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	温井里山活性化事業
事業主体 (連絡先)	温井村づくり委員会 担当：村山 0269-69-2773
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり (6)産業振興、雇用拡大 (オ その他)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	562,897 円 (うち支援金： 416,000 円)

事業内容

飯山市温井にある空き寺を改修した「大応寺ギャルリかざはな」で、毎回内容が異なるイベント（苔玉作り、漢方講座、坐禅体験、ロングトレイルトーク、オリジナルトートバッグ作り）と喫茶を組み合わせた寺カフェを5回実施。合計55人が参加。

集客拡大のため、インターネット上での告知や参加受付を行い、参加者が車で来訪しやすいように、駐車が困難だった駐車場の整備を行った。



【坐禅体験の様子】

事業効果

- ・温井集落で栽培された米を米粉にして作られたシフォンケーキや漬物等を提供することで、温井の農産物について知っていただいた。
- ・さまざまなイベントを行い、インターネットでも告知することで、集落外や市外からの参加者を集めることができ、温井集落の存在や、会場である大応寺がイベントスペースとして利用できることを認知してもらえた。
- ・参加者同士の交流会では、飯山市での暮らしや温井集落の感想を聞くことができ、今後のイベント企画や運営の参考となった。

【目標・ねらい】

- ・イベント開催により、集落の空き寺である大応寺を活用
- ・駐車場の整備により、集客を拡大
- ・周辺の自然も含んだ、癒やしの場をイベント参加者に提供し、再び訪れてみたい場所となるよう研究を続ける

※自己評価【A】

【理由】

バラエティに富んだイベントを実施し、インターネットで告知することで、多様な方々に参加していただいた。

今後の取り組み

今後も引き続き大応寺でのイベント開催や情報発信を続けることで、集落外の人に温井について知ってもらい、人を呼ぶことで地域を活性化させたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある